

令和2年度西蒲区地域公共交通検討会議 会議概要

1. 開催日時

令和3年3月19日（金） 午前10時00分～午前11時00分

2. 会 場

新潟市西蒲区役所3階 302会議室

3. 出席者（敬称略）

【構成員】

・出席

西蒲区自治協議会 長井 正雄
若杉 松男

国土交通省北陸信越運輸局新潟運輸支局（輸送・監査部門）
運輸企画専門官 塩原 隆太郎

新潟県西蒲警察署 交通課交通管理係長 関 雅充

新潟県ハイヤー・タクシー協会下越南部地区 代表 和泉 徹
（白根タクシー株式会社 代表取締役）

新潟市西蒲区役所地域総務課 課長 野崎 和博
新潟市西蒲区役所建設課 課長 中島 正人

・欠席

西蒲区自治協議会 五十嵐 杉之
新潟交通観光バス株式会社
新潟市都市政策部都市交通政策課

【事務局】

新潟市西蒲区役所地域総務課 4名

【傍聴者】

0名

4. 会議概要

【説明】

- ・開会にあたり、事務局より本会議の目的について説明。
- ・事務局より、議事「『西蒲区生活交通改善プラン』進捗報告」を、資料「西蒲区生活交通改善プランの進捗と今後の取り組みについて」に沿って説明。

【主な意見・質疑の概要】

- ・今後、地域と生活交通について話をする中で、道路運送法適用外のボランティアによる輸送も話題になると思われる。新潟運輸支局管内での相談件数と内容について伺いたい。（事務局）
 - ⇒（回答：新潟運輸支局）月数件だが、年々増加している印象。相談内容や回答はケースバイケースになるが、自家用車を自家用の範囲を超えてボランティアで使うことがネックとなっている。
- ・地域で一人暮らしの方を買い物などに送迎したくても法律の壁があってできない。規制の緩和はできないものか。（西蒲区自治協議会）
 - ⇒（回答：新潟運輸支局）青ナンバーは万一事故があっても、国の基準で保障が定められているが、自家用車はそうではない。また、運転者も2種免許をもったプロではない。安心安全をどこまで考えるかが問題となっている。
- ・バスが減っていく中で、地域の方による送迎も必要。行政も地域に入って指導をお願いしたい。（西蒲区自治協議会）
 - ⇒（回答：新潟運輸支局）自家用車の送迎が一概にダメというわけではない。
 - ⇒（回答：事務局）来年度の方針のとおり、今後地域の方と話をする中で、一緒に考えていきたい。
- ・以前、福祉有償運送の市の委員をしていたが、現在、西蒲区で登録がある事業者はあるか。福祉有償運送は対象が一人で動けない方となるため、バードルは高いが、選択肢の一つになりえるのではないか。（新潟県ハイヤー・タクシー協会）
 - ⇒（回答：事務局）地域と生活交通を検討する中で、一部の要望をカバーできることが分かれば、可能性を検討すべきと考える、西蒲区内で登録がある事業者については即答できないため、後日回答する。



【回答】

新潟県の「自家用有償旅客運送の登録名簿（福祉有償運送）」（令和3年3月19日現在）において、「事務所の位置」が西蒲区内となっている登録はありませんでした。

・現在のバス路線から遠いところに住んでいる人は、タクシーしか交通手段がないのが現状。そういう方に向けた施策も考えてほしい。(西蒲区自治協議会)

⇒(回答:西蒲区地域総務課)行政はコストに視点がいつてしまうが、困っている方の把握はまだ甘い部分がある。今後地域の方と話す中で要望を聞き、形にできればと考えている。

・スーパーに新設したバス停の利用者数はどの程度か。移動販売車という手段もあるが、買い物ニーズは高いと考えている。(西蒲区自治協議会)

⇒(回答:事務局)「原信巻店前」及び「リオンドール巻店前」については、1日2人程度から始まり、少しずつ利用が伸びている。

(回答:白根タクシー株式会社)「リオンドール西川店前」について、当初想定していた潟東方面からの利用は少ないものの、曽根駅方面からの片道利用や、リオンドール付近の住民の利用はよくある。

・今年は大雪でバスが大きく遅れたが、小学生が登校する際、いつまでたってもバスが来なくて困っていた。バス会社ではバスの位置をしっかりと把握しているのか。

(西蒲区自治協議会)

⇒(回答:西蒲区建設課)除雪対応が遅れ、申し訳なかった。バス路線については、バス会社と打合せを行いながら対応したい。

(回答:ウエスト観光バス株式会社)バス車両にデジタルタコグラフを搭載しており、会社から車両の位置が分かるようになっている。

(回答:事務局)新潟交通観光バス株式会社については、担当も潟東営業所に電話して車両の大体の位置を聞いている。

⇒実際に大雪の中でバスを待っている人は、バス会社に問い合わせることなど思いつかない。(西蒲区自治協議会)

(回答:西蒲区地域総務課)バスが遅れた場合にどうすればいいかなどを地域への周知事項などがあつた際に、一緒に記載するなど、対応を検討したい。

・西蒲消防署前のバス停は小学生が下校時に利用しているが、上屋がない。区で上屋を建てることはできないか。(西蒲区自治協議会)

⇒(回答:西蒲区地域総務課)まずは状況等を確認し、可能なことであれば検討していく。

- ・新たにバス停を設置した原信巻店の前の交差点には信号がなく、右折が難しい。信号の設置は検討できないか。(西蒲区地域総務課)

⇒ (回答：西蒲警察署) 何回か要望はいただいているが、現状の交通量が警察庁の信号設置基準に満たないため、設置は難しい。また、道路の形が悪く、用水路もあるため、設置には拡幅工事なども検討する必要があると考えている。今後も周辺に店舗が増えるため、交通量などの調査は継続したい。

- ・運転免許返納のために交通安全センターに行きたいのにバスが通っていないという声があった。交通安全センターの駐車場をバス停設置やバスの休憩所として利用しても構わないので、延伸はできないか。(西蒲警察署)

⇒ (回答：事務局) 該当のバス路線を運行するウエスト観光バス株式会社と検討の上、実現できそうであればご相談させていただきたい。

- ・バス停の新設については、毎回事前に協議をいただいているが、昔からあるバス停の中には横断歩道に近く危険なものもあり、具体的には巻南小学校前のバス停があげられる。上屋も設置されているため移動は難しいかもしれないが、検討してほしい。(西蒲警察署)

⇒ (回答：事務局) 国土交通省から各バス会社に対して、危険なバス停の調査について通知が発出されていたため、調査の中で移動が必要なものについては、また協議をさせていただきたい。

(3) その他

- ・なし

(4) 閉会

以上